



BE THE INSPIRATION

国際ロータリー 第2570地区 第2グループ

志木ロータリークラブ

2018-19年度 国際ロータリー会長 バリー・ラシン 「BE THE INSPIRATION—インスピレーションになろう」
 2018-19年度 第2570地区ガバナー 茂木 正 「想いを繋ぎ地域と国の発展に奉仕する」
 2018-19年度 志木RC会長 林 康雄 「凛として挑む 一衆の目的を目指し」

第2245回 例会

2018-8-29

- ◎司会 高橋健一郎 副会長
- ◎点鐘 林 康雄 会長
- ◎ソング 手に手つないで
- ◎ソングリーダー 小泉 市朗 会員
- ◎四つのテスト 小泉 市朗 会員
- ◎ゲスト 近藤 修一様 (東京あけぼのRC)



ソングリーダー・四つのテスト 小泉市朗会員

例会の都度毎回変わること。副会長が二人いること。エレクトーンの生演奏があること。来訪者に対してクラブの奉仕活動が分かるようにアルバムが置いてあること。各委員会の報告が細目にしっかりとなされていること等でした。両クラブ相互に情報交換を行い、共存共栄出来るようにしようとの言葉を頂きました。

続いて、8月25日(土) 第1回ロータリー財団部門セミナーの報告と翌26日(日)の国際奉仕部門セミナーの報告をいたします。

入間 RC によるグローバル補助金 (ベトナムの高校へパソコンを送る) プロジェクト及び地区内のクラブから申請された地区補助金プロジェクトは認定申請をしているそうです。

2018～19年度グローバル補助金財団奨学生は三戸拓実君 (ロンドン大学専攻分野教育開発) と小谷野翔太君 (リバプール大学専攻分野疾病予防と治療) です。2017～18年度派遣奨学生須山恵里香さん (イタリア声楽家) より

「会長挨拶」

会長 林 康雄

昨日は志木 RC の親クラブである朝霞 RC へ表敬訪問いたしました。そこで気付いたこと、感心したことを報告します。例会は祝日がある週は必ず休会になること。会員の座席は

帰国報告(イタリアでの留学体験)が披露されました。2019~20年度派遣予定のR財団奨学候補生は、小林亜季さん(国際基督教大学出身)と、イタリアへ声楽のため留学希望の友清大樹君(東京芸大大学院)との紹介がありました。小林亜季さんは、両親を亡くし祖父母に育てられた自身の経験と、現在日弁連に事務職として勤務していることから得た経験から、貧困と教育に関することを研究対象として希望されているようでした。友清君は10月17日には志木RCで卓話を予定しております。

続いて、26日(日)の国際奉仕部門セミナーについて報告致します。国際支援委員会の事業は、フィリピン(バギオ地区のロータリークラブと提携して図書館の建設)・ミャンマー(今泉奨学金を継承して、ヤンゴンの5大学の優秀だが貧しい学生へ各大学6名に対し奨学金を送る)・ベトナム(パソコン教室の無い高校へパソコンを寄贈しパソコン教室を造る)・新規事業として来年の5月にパラオ共和国へ医療支援を予定しています。これ等の国際支援事業のために各クラブに対し一人2,000円の寄付の依頼がありました。

国際交流委員会の事業は43年目を迎えた日豪青年相互訪問の経緯紹介と、第42期団長中川潤(新所沢RC)によるオーストラリア・パースからの帰国報告がありました。第43期の日豪青年相互訪問は来年1月12日(土)~26日(土)に豪州チームの受入れ、3月17日(日)~30日(土)に日本チームの派遣の予定で行われること。18歳~30歳の青年約10名とロータリアン5名の参加募集案内がありました。



「幹事報告」

幹事 市之瀬正靖



1. 日本事務局より9月のロータリーレート受信 1ドル=112円(※8月と同じ)
2. 地区事務所より2件受信
 - ①11月ロータリー財団月間卓話者派遣申込書の案内
 - ②加須ロータリークラブの事務所・例会場が8月22日より下記住所に移転
新住所：〒347-0064 加須市東栄2-18-12
ギャラリー野と花内
※電話及びFAX番号は変更なし
3. 朝霞ロータリークラブよりクラブ創立55周年記念の案内受信
日時：10月13日(土) 登録16:30
場所：朝霞市民会館ゆめばれす『高砂』
4. 埼玉県腎・アイバンク協会設立30周年記念式典の案内受信
日時：10月20日(土) 受付13:30~
場所：浦和ロイヤルパインズホテル4階

「卓話者紹介」

宮原俊介会員



「卓 話」

「東京あけぼの RC の設立を通じた
若手経営者の魅せる組織の作り方」

(株)ワイオーエアフリカ 代表取締役
東京あけぼの RC 創立会長 近藤修一様



本日は身に余る大変立派なタイトルの演題をいただき、非常に緊張しております。

私は高校生の時に、青少年交換学生としてハンガリーに派遣していただいたことをきっかけに、ロータリーとのご縁が始まりました。4年前に新興国を対象とした貿易・コンサルティングを行う会社を起業し、同時に東京あけぼの RC の設立に参画し、初代会長を仰せつかりました。

どちらの組織にも共通していえることは、「分散型」であること。あけぼの RC にはいわゆる事務局はなく、各種事務作業は理事、担当委員長が分担して行っています。同じく、会社も非常に小さな規模ですが、3人の子育て中のアルバイトがおり、様々な IT ツールを駆使し全員在宅勤務で仕事をしてもらっています。

これらの工夫はもちろん、効率的であることもメリットではありますが、中央集権的に管理するのではなく、各自が主体的に仕事や活動に向き合うことで、無駄がない、活発な活動につながっています。

労働生産性の低さが指摘されている昨今の日本において、組織のあり方は大きな転換点を迎えているのではないかと考えています。

【経歴】

1984年東京生まれ。

高校生の時に青少年交換プログラム派遣学生として、ハンガリーに派遣していただく(スポンサー：東京池袋西 RC)。

学習院大学在学中はプログラム OB のボランティア組織である ROTEX として活動する(そこで宮原会員と出会う)。一方で、ハンガリー政府奨学金を得て、再度ハンガリーの大学に1年間留学。早稲田大学大学院在学中には RYLA (Rotary Youth Leadership Awards) にも参加(スポンサー：東京芝 RC)。

海運会社、商社で会社員を務めた後に独立。アフリカ、東南アジアなど新興国を対象とした貿易・コンサルティングを行う。ほぼ同時期に東京あけぼの RC の設立に参画し、初代会長を拝命した。

【(株)ワイオーエアフリカについて】

2014年創業。西アフリカ・ガーナで30年以上生活する田村芳一氏とともに会社設立。同国を初めとしたアフリカ、東南アジア諸国など、日本企業がこれから市場開拓を行って行かなくてはならない新興国を対象とした、貿易・コンサルティングを行う。

【東京あけぼの RC について】

2014年、第2750地区99番目のクラブとして設立。

ロータリー新世代プログラム出身者(ROTEX、財団学友、米山学友、ローターアクトOBOGなど)が会員の過半数を占める。

奉仕活動を行うキーワードに「子ども」と「グローバル」を挙げ、各自の留学経験を活かしつつ、様々なバックグラウンドを持つ次世代の子どもたちを対象とした活動を行う。また、原則として「モノをあげる」奉仕は行わず、「自分たちが体を使って参加する」ことを目標とする。

平均年齢44歳、女性会員が半分。平日夜間(19:30～)に例会を行い、食事は出さず飲み物のみ。事務局も置かず、事務作業は理事と各委員長が分担して行っている。

例会は変更になる場合があります。ご確認下さい。

第2グループ各RC 例会日・会場一覧

■富士見 RC (金) 12:30～ 島田ビル1F

■新座こぶし RC (水) 12:30～ ベルセゾン

■朝霞キャロット RC (月) 19:00～ シティ・イン北朝霞 3階ホール



●出席報告 出席向上 委員長 高野邦夫

会員数44名 出席義務者35名 免除者9名

本日出席	本日欠席	本日出席率
36名	4名	90.00%

前々回 MU	前々回修正出席率	平均出席率
(例会取消)		93.39%